

令和4年4月28日

学校法人健生学園
東日本医療専門学校
校長 高橋 孝義 殿

学校関係者評価委員会
委員長 安達 淳

令和3年度 学校関係者評価委員会報告

学校関係者評価委員会は「令和3年度学校自己評価報告書」に基づき学校関係者評価を行いましたので、下記のとおり評価結果を報告いたします。

記

1. 学校関係者評価委員

- ① 安達 淳 (地元企業関係 イーグル整骨院、卒業者関係 柔道整復科卒業)
- ② 大井 洋輝 (関連業界団体等関係者 ジャパン柔道整復師会)
- ③ 坂野 真 (地元企業関係 さかの鍼灸接骨院、卒業者関係 柔道整復科卒業)
- ④ 鈴木 洋介 (地元企業関係 名取中央はり灸治療院、卒業者関係 柔道整復科、鍼灸スポーツ科学科卒業)

2. 学校関係者評価委員会の開催状況

第1回委員会 令和4年3月23日 東日本医療専門学校 会議室

3. 学校関係者委員会報告書

別紙のとおり

以上

学校法人健生学園 東日本医療専門学校
令和3年度 学校関係者評価報告書

1. 「教育目標」に関して

委員評価平均	委員からの意見
4	<ul style="list-style-type: none"> ・時代のニーズ、即戦力になるということも大切だが、その土台となる医療人としての人間力向上にも重きを置いていただきたい。(鈴木委員) ・伝統医療を継承しつつ現代のニーズにあった人材育成を目指すとはとても必要なものです。歴史を学び、時代の流れの中で今がありこれまでの考えは卒業して新しい世の中を作る事が大事ですね。(安達委員) ・次代の育成とても良いと思います。(坂野委員) ・保護者、企業にとって共感できる目標かと思います。即戦力=社会で活躍する為に欠かせない能力を身につけるといえるのではないかと思います。(大井委員)

2. 「本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画」に関して

委員評価平均	委員からの意見
3	<ul style="list-style-type: none"> ・実践研究科の募集に関しては、治療院に働きながら通うというイメージがつきづらいため、実際に通っている方の1週間の流れなどのストーリーをHPなどで公開した方がよい。セミナーとの違い、差別化が明確ではないイメージがある。(鈴木委員) ・修繕工事が必要な年月が経ちましたね。設備を随時更新をお願いします。(安達委員) ・特に国家試験に受かる事が当たり前になるような形を作れると良いと思います。(坂野委員) ・今後もコロナによる影響も加味して、各課題・項目を実施して頂ければと思います。(大井委員)

3. 「評価項目の達成および取組状況」に関して

3-1 教育理念・目的・人材育成像

評価項目	学校評価	委員評価平均
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4	3
学校における職業教育の特色は何か	4	3
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・未来構想などが学生や保護者に周知されているか	3	3
各学科の教育目標・育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	4
(委員からの意見) <ul style="list-style-type: none"> ・HPも学校の雰囲気がいかがやき伝わり、SNSでも貴校の投稿、広告をよく見るようになり、周知がいかにされていると感じた(鈴木委員) ・理念はいつも、常に見るものではないでしょうから、学生や保護者に周知することは難しいでしょうがよろしくをお願いします。(安達委員) 		

- ・広い分野の育成に目を向けている事もあり、学校としての強みが定まっていなように思えるが、学生と向き合う姿勢が素晴らしいので、そういう所をもっとアピールすべきと思います。(坂野委員)
- ・ホームページの刷新、SNSの配信により、理念等非常に分かりやすくなっているのではないかと感じます。今後はいかにして「見てもらうか」「見せるか」が重要になると思います。(大井委員)

3-2 学校運営

評価項目	学校評価	委員評価平均
目的に沿った運営方針が策定されているか	3	3
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3	3
人事や給与に関する規定は整備されているか	3	3
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	4
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP上にも情報公開がしっかりなされており、コンプライアンス体制がしっかりされていると感じた。実技や特別授業の一部も動画で紹介があると興味のある方が増えるのではと感じた。(鈴木委員) ・目的や運営方針はあくまでも紙の上での決めごとなので、現実的に臨機応変に運営し、そこで得られるものがあれば成功と考えてもよろしいかと思います。(安達委員) ・実践研究科は期間を設けての動画配信もあれば良いと思います。(坂野委員) 		

3-3 教育活動

評価項目	学校評価	委員評価平均
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4	4
教育理念・育人人材像や業界のニーズを踏まえた学科の就業年数に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4
キャリア教育や実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	4

関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携によりカリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	4
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップや実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3	3
成績評価や単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3	3
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務、兼務含む）を確保するなどのマネジメントが行われているか	4	4
関連分野における先端的な知識や技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3	3
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツに関するインターンシップは充実していると感じるが、接骨院、鍼灸院、病院などの「環境」を現役学生との交流、連携があるとよい。学年で区切らない実技の取り組みなどもあってよい。(先輩から後輩への指導など)(鈴木委員) ・教育熱心な先生方ばかりなので、その頑張りが伝わってきます。よろしくお願いします。(安達委員) ・実際に現場で行っている接骨院の業務を生徒に教える必要があると思います。(坂野委員) 		

3-4 学修成果

評価項目	学校評価	委員評価平均
就職率の向上が図られているか	3	3
資格取得率の向上が図られているか	4	4
退学率の低減が図られているか	3	3
卒業生や在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3	3
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他校に比べて卒業生同士のつながりは薄いように感じる。健生学園卒という人の輪をもっと大きく繋がりを強くすることが、学校と業界の連携、就職、学生の意識向上にもつながると考える。(鈴木委員) ・就職が難しい世の中であって、高数値の就職率をあげているかと思いますが、すばらしいと思います。(安達委員) 		

- ・卒業生がどの分野で活躍し、どんな活躍の仕方があるのかを把握し、学生にどの道が合うのかを考えてあげる必要があり、自分が活躍できる所があると分かれば退学者も少なくなると思います。(坂野委員)

3-5 学生支援

評価項目	学校評価	委員評価平均
進路や就職に関する支援体制は整備されているか	4	3
学生相談に関する体制は整備されているか	3	3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	4
学生の生活環境への支援は行われているか	3	3
保護者と適切に連携しているか	4	4
卒業生への支援体制はあるか	3	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	3
高校や高等専修学校等との連携によるキャリア教育や職業教育の取組が行われているか	3	3
<p>(委員からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健生学園卒で開業している接骨院、鍼灸院をリスト化して開示するなど、見学、就職の相談もしやすくなり、卒業生にとって求人がしやすくなるメリットがある。(鈴木委員) ・ 学校の先生だけで専門的な相談にこたえることは難しいので、話だけでも聞いてあげるサポートがあればいいと思います。まずは話を聴くことが第一歩ですので、専門的なことはそれから先のことです。(安達委員) ・ 学校としては生徒が話しやすい環境で良いと思います。(坂野委員) 		

3-6 教育環境

評価項目	学校評価	委員評価平均
施設や設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4	4
学内外の実習施設・インターンシップ・海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	3
防災に対する整備はされているか	4	4

(委員からの意見)

- ・外部臨床実習という制度、取り組みをしらない有資格者も多いので、有資格者、開業している方への周知も必要。(鈴木委員)
- ・プロスポーツ研修、ゲレンデ接骨院臨床見学等、外部を見られる機会があるのは素晴らしいことです。(安達委員)
- ・自習する上で良い環境だと思います。(坂野委員)

3-7 学生の受入れ募集

評価項目	学校評価	委員評価平均
学生募集活動は適正に行われているか	3	3
学生募集活動において教育成果は正確に伝えられているか	3	3
学納金は妥当なものとなっているか	4	4
(委員からの意見)		
・実践研究科の募集の仕方は、検討・改善が必要だと思われる。(鈴木委員)		
・スポーツトレーナーになりたいという希望者が多いだろうと思われませんが、学校側もニーズの受け入れに力をいれていることが感じられます。スポーツ科学やコンディショニングが一番おもしろみのある分野なので分かります。今後ともよろしく願います。(安達委員)		
・柔道整備師がどういう事をする人なのかを知らない一般の方が多いのもっと対外的な活動を多く設ける必要があると思います。(坂野委員)		

3-8 財務

評価項目	学校評価	委員評価平均
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3	3
予算や収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4	4
(委員からの意見)		
・実践研究科の生徒増加によるさらなる安定があるとよい。(鈴木委員)		
・しっかり運営されているようですばらしいです。(安達委員)		
・見えない所なのでわかりません。(坂野委員)		

3-9 法令等の遵守

評価項目	学校評価	委員評価平均
法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	4
個人情報に関し、その保護のために対策が取られているか	3	3
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	4
自己評価結果を公開しているか	4	4
(委員からの意見) ・法令遵守、評価と改善はしっかりされており、さらなる改善があるとよい。(鈴木委員) ・しっかり運営されているようすばらしいです。(安達委員) ・個人情報に関しては学生にも意識向上をする必要がある。(坂野委員)		

3-10 社会貢献・地域貢献

評価項目	学校評価	委員評価平均
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	3
学生のボランティア活動を奨励し、支援しているか	3	3
地域に対する公開講座や教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託を積極的に実施しているか	3	3
(委員からの意見) ・コロナで難しい状況ではあるが、地域の方にどういう人材を育てていただいているか、もっと認知していただけることも、業界の発展につながると考えます。(鈴木委員) ・社会貢献は必要な要素ですので、地域のお祭りやイベントへの学生の参加などいただけるとありがたいです。(安達委員) ・業界全体をもっと一般の方に知ってもらえるよう広く知られる努力を全体で行う必要がある。(坂野委員)		